

# 「三股プライド」 ～心と形を整える～

令和5年2月17日(金) NO27 文責 <sup>きした</sup>木下 <sup>ふみあき</sup>文秋

## 昔には戻れない？

あるテレビでコメンテーターが「コロナ前は満員電車に乗っていたし、映画館では隣に知らない人が座っていたし…。そういうことが平気だったけど、この3年間で今くらいの距離感が当たり前になって、もう昔には戻れない」という話をしていました。確かに、コロナ前はどこもかしこも周りに人がたくさんいたし、マスクや三密なんて気にせず生活をしていました。最近、マスクなしの卒業式が議論され、県下一円同じ対応になると予測されます。表情の見える卒業式を実現したいと思いますけど、マスクはあくまでも任意だと思いますので、100%マスクなしとはいかないにせよ、大きな前進となりそうです。併せて、5月からの生活がどうなるのか、何らかの指針が示されると思いますが、昔には戻りたいと思うことが多々あります。中体連だって応援や参加の制限などはなくしたい。ただし、あり方をどうするかは再考の余地がある気がします。例えば、体育大会や文化祭といった行事はこれまでどおり終日に戻すべきか。来賓はお招きすべきなのか。PTA総会は紙面協議ではいけないのか。家庭訪問は必要か。今後どうすべきか新たな展開を考えてもいい気がします。個人的にはマスクの着用は、時間はかかれどきっと元に戻って日常から離れるのではないかと予想しています。マスクの着脱でひと議論ありそうですが、差別や偏見にならないように、落ち着いて冷静に対応することが大事だと考えています。

**話は変わって…**今週は県立高校の推薦内定がありました。高校側がどの基準で合否を決めたのか分かりませんが、今回の結果に一喜一憂せず一般入試がある人はそれに向けて精一杯頑張る。そして、すでに進路が決まった人は、これから勝負をする人への思いやりと配慮のある生活を送ることが大事です。受検は団体戦です。自分が良ければ、それでOKではないですよ。卒業式まで残り1か月となりました。日々を大事に丁寧にそして悔いのないように生活してください。

**ネガティブな話…**自転車への苦情が絶えません。恐らく一部の生徒の行動だと思うのですが、全ては三股中の評価になってしまいます。また、生徒指導便りにもあったように校門での一礼や元気のよいあいさつも馬力がなくなった感じがします。意識しないと積み上げてきたものが消えてしまいます。気づき清掃も校門での一礼も2分前着席も今に始まったことではないのですから。